C-３　焼き杉工作

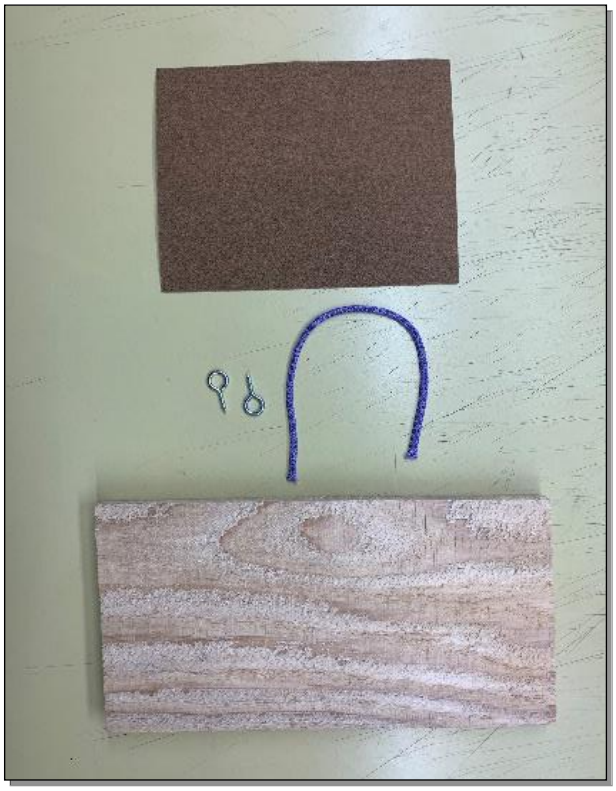
<table>
<tr><td>概　要</td><td colspan="5">杉板を焼き、磨き上げることで材質の変化の面白さを味わい、さらに手を加えることでオリジナリティあふれる作品をつくる活動</td></tr>
<tr><td rowspan="4">ねらい</td><td>自然に親しむ</td><td>仲間づくり・協調性</td><td>課題克服・達成感</td><td colspan="2" rowspan="4"></td></tr>
<tr><td>○</td><td></td><td>○</td></tr>
<tr><td>歴史文化に親しむ</td><td>知識</td><td>創意・工夫</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>◎</td></tr>
<tr><td rowspan="4">条　件</td><td>場所</td><td>あじさい広場、たけのこ広場　他</td><td>対象</td><td colspan="2">小学生以上</td></tr>
<tr><td>時間</td><td>およそ２～３時間程度</td><td>人数</td><td colspan="2">100 名程度</td></tr>
<tr><td>時期</td><td>通年</td><td>天候</td><td colspan="2">全天候実施可能</td></tr>
<tr><td>料金</td><td colspan="4">焼杉セット(杉板、ヒートン、やすり、ひも）２７０円／１人分
※ごみ袋のない団体は、ご購入ください。大(45L)150 円・小(30L)100 円</td></tr>
<tr><td rowspan="2">準備物</td><td colspan="3">センターが貸し出しできるもの</td><td colspan="2">団体が準備するもの（共通）</td></tr>
<tr><td colspan="3">□バーナーヘッド　□たわし　□はさみ
□耐火レンガ　□ラジオペンチ　□きり
□「センター」焼き印
※刻印に時間がかかります</td><td colspan="2">□教材代
□軍手　□ガスボンベ（１缶１０人分程度）
□筆記用具　□新聞紙　□ごみ袋
□古布、タオル等（磨き用として）
□ポスカなど絵具　□木工用ボンド</td></tr>
<tr><td>展　開</td><td colspan="5">**１　事前（当日までの準備）**
（１）　ねらいや活動の流れを決める。
（２）　材料、道具等の準備をする。（要事前注文）

２　活動（当日の流れ）
（１）　材料、道具等の確認、作り方の手順について、諸注意（安全面）等の説明→　センター職員が行うことができます。

（２）　「焼き杉工作」の実施（基本的な流れ）
①材料、道具等を配る。
②杉板をガスバーナーでまんべんなく焦げ目がつくように焼く。
→軍手を着用し、安全に実施すること
③表面の焦げやすすをたわしで擦り落とし、古布や新聞紙で磨き上げる。
④ポスカなどの絵具で絵や色をつけたり、焼き印（要相談）を押したりして、作品として仕上げる。
⑤金具をねじ込み、最後にひもをつける。

３　事後（片付け）
（１）　不要なものや用具を片付け、活動場所の清掃をする。
（２）　お互いの作品を鑑賞し合い、褒め合ったり作品作りについて振り返ったりする。
（３）　用具の返却、終了の報告</td></tr>
<tr><td>実施の留意点</td><td colspan="5">○　材料や用具等は、基本的に実施団体でご準備ください。上記、貸出物品については数に限りがありますので、ご相談ください。
○　ガスバーナーを扱います。事前には安全指導、作業時は軍手の着用、周囲整理整頓するなど、安全に気をつけて実施をお願いします。</td></tr>
</table>

C-３ 焼き杉工作資料



焼き杉セット

（杉板、ヒートン、やすり、ひも）

焼き杉工作　作品イメージ（例）